

# 臨床研究に関する公開情報

熊本医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、末尾の「 ○問い合わせ先 」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

## ○研究課題名

「 緩和ケアチーム介入におけるポリファーマシーの経時的調査 」

## ○研究の概要

ポリファーマシーとは単に服用する薬剤数が多いことではなく、それに関連して薬物有害事象のリスク増加、服薬過誤等の問題につながる可能性を指します。緩和ケア領域では症状進行に伴う精神的苦痛や身体的苦痛を緩和するため処方薬剤数が増加することもあります。本研究では緩和ケアチームの介入がポリファーマシーへどのような影響を与えるか明らかにすることにより、患者さんのお薬を服用する負担を軽くし、安全なお薬による治療を提供に貢献できると考えます。

## ○研究の目的

本研究では、熊本医療センター（以下、当院）の緩和ケアチームが関わることで、お薬の内容が適切に調整され、患者さんの負担軽減や安全につながっているかを調査します。

## ○研究の方法と内容

当院で緩和ケアチームが介入した患者さんの診療録（カルテ）を振り返り、お薬の内容や変化を調査します。

### 調査する内容

- ・服用しているお薬の種類と数
- ・お薬の減量や中止の内容
- ・年齢、性別、病名、副作用の有無など

※いずれも無記名であり、個人を特定する情報は含まれません。

## ○研究の対象となる患者さん

がんによる痛みの有る患者さん

がんによる痛みにオピオイド鎮痛薬を使用した患者さん

## ○本研究の参加について

本研究は過去の診療情報を使用する調査であるため、直接の同意をいただく代わりに、この掲示による公表（オプトアウト）をもって代えさせていただきます。情報が使用されることを希望されない場合は、いつでも下記のお問い合わせ先までご連絡ください。拒否を申し出られた場合でも、診療上の不利益を受けることは一切ありません。

## ○実施期間

研究対象期間：令和 6年 1月 1日～令和 6年 12月 31日まで

研究実施期間：倫理委員会承認後～令和 8年 5月 31日まで

## ○研究成果の発表

調査した患者さんのデータは、集団として分析し、学会や論文で発表します。

○個人情報の取扱い

個々の患者さんのデータを発表するときも、個人が特定されることはありません。

○研究の資金源、利益相反について

○研究代表者

国立病院機構 熊本医療センター 薬剤部 水田康裕

○当院における研究責任者

国立病院機構 熊本医療センター 薬剤部 水田康裕

○問い合わせ先

国立病院機構熊本医療センター

部署：薬剤部

担当者：水田 康裕

電話番号：096-353-6501